



# 第4回 慶應義塾大学

## 戦略的研究基盤形成支援事業シンポジウム

### —グリーンイノベーションのための分子ナノテクノロジー拠点形成—

日時: 2014年12月20日(土) 13:30 ~ 17:45  
場所: 慶應義塾大学理工学部 14棟セミナールーム3  
主催: 文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
—慶應義塾大学・グリーンイノベーションのための分子ナノテクノロジー拠点形成—

#### 【プログラム】

- 13:00 ~** 開場・受付開始
- 13:30 ~ 13:35** 挨拶・趣旨説明 慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 戸嶋 一敦
- 13:35 ~ 13:50** 「連続的シグマトロピー転位による医薬品リード化合物の合成」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 千田 憲孝
- 13:50 ~ 14:05** 「理想的合成を基盤とする実践的有用物質生産法の開発」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 中田 雅也
- 14:05 ~ 14:20** 「銀塩触媒のアルキン活性化による二酸化炭素固定化反応」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 山田 徹
- 14:20 ~ 14:35** 「キラル自触媒化学系の反応挙動に対する攪拌効果の影響」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 朝倉 浩一
- 14:35 ~ 14:50** 「水溶液中での有機合成反応の開発と有用天然物の合成」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科准教授 高尾 賢一
- 14:50 ~ 15:05** 「天然に豊富な糖質を有用物質に変換する新手法の開拓」  
慶應義塾大学大学院薬学研究科教授 須貝 威
- 15:05 ~ 15:20** 「糖質の新規物質変換法の開発と有用物質合成への応用」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 戸嶋 一敦
- 15:20 ~ 15:35** コーヒーブレイク
- 15:35 ~ 15:50** 「遷移金属錯体の自己集積挙動を活用した常磁性液晶の設計」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 吉岡 直樹
- 15:50 ~ 16:05** 「環境保全のための物質担持・除去用粒子の開発」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 藤本 啓二
- 16:05 ~ 16:20** 「イオン液体中での金属電析と金属ナノ粒子の生成」  
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 片山 靖
- 16:20 ~ 16:35** 「環境負荷を低減する分離デバイスの構築」  
慶應義塾大学大学院薬学研究科教授 金澤 秀子
- 16:35 ~ 16:50** 「寄生虫感染診断薬を指向した合成糖鎖抗原の創出」  
慶應義塾大学大学院薬学研究科准教授 羽田 紀康
- 16:50 ~ 17:30** コーヒーブレイク
- 17:00 ~ 17:45** 「グアニジン/(チオ)ウレア官能基複合型有機触媒の開発:  
生理活性物質合成への展開・エントロピー制御」  
東京農工大学大学院工学研究院教授 長澤 和夫
- 18:00 ~ 20:00** 懇親会 (ラ・ポワール)

- 【参加費】 シンポジウム:無料
- 【お申し込み】 事前の申し込みは不要です。
- 【会場のご案内】 慶應義塾大学理工学部ホームページ(<http://www.st.keio.ac.jp/>)をご参照ください。
- 【問合せ先】 慶應義塾大学理工学部 戸嶋 一敦  
(Tel&Fax: 045-566-1576, E-mail: [toshima@applc.keio.ac.jp](mailto:toshima@applc.keio.ac.jp), HP: <http://www.mngi.st.keio.ac.jp>)